

# プロジェクトシート

政策の基本	人づくり
人づくりの視点	文化・スポーツを通じた人づくり

## 1 プロジェクトの概要

目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本県の優れた文化に親しむことを通じて、ふるさとへの愛着と帰属意識を高めるとともに、世代間のつながりを深めていけるよう、文化を通じた人づくりを進めます。</li> <li>○ 世代や地域を超えた交流を広げ、つながりを深めながら、健やかに生涯を楽しめるよう、スポーツを通じた人づくりを進めます。</li> </ul>
取組の方向	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆地域文化を通じた心豊かな人づくりと世代間交流の促進</li> <li>☆スポーツによる健やかな人づくりと世代間交流の促進</li> </ul>

## 2 成果指標等の状況

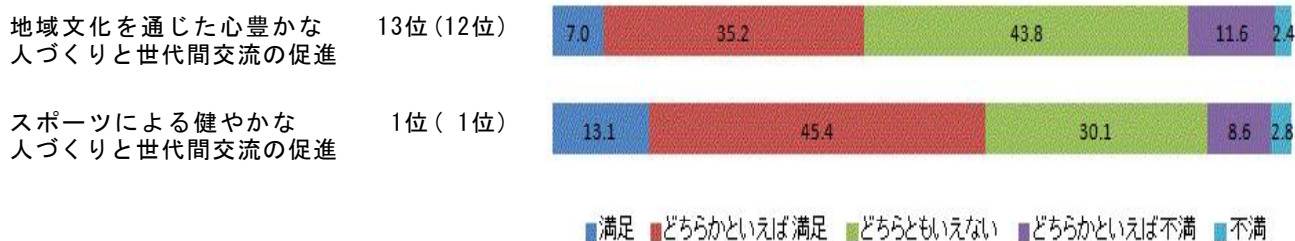
成果指標	基準 ・全国平均 ・全国順位	H22	H23	H24	H25	H26	目標 H27
①芸術・文化活動等参加率	48.1% (H22)	48.1%	54.1%	54.0%	58.3%		県民2人に1人以上の参加を目指す
出典：県政世論調査	達成見込	—	☀️	☀️	☀️		
②スポーツ活動実施率	34.2% (H22)	34.2%	37.1%	36.7%	39.8%		県民2人に1人以上の実施を目指す
出典：県政世論調査	達成見込	—	☀️	☔️	☹️		

(注) 目標達成見込の判断 ☀️ : 概ね順調 ☹️ : やや遅れている ☔️ : 遅れている

### 【成果指標の分析】

- ① 文化の鑑賞・発表等を行う機会の提供の充実に努めたことなどによって、目標を達成しています。
- ② 総合型地域スポーツクラブの設置支援など、県民がスポーツを楽しむ環境整備に取り組んだことなどによって、実施率は前年度を上回りましたが、目標達成に向けてやや遅れが生じています。

### 【平成25年度県民満足度調査結果】



※順位は、「満足」及び「どちらかといえば満足」と回答した割合をもとに順位付けした。( )内は前年度の順位。

3 主な取組成果と課題

【成 果】
<p><b>☆地域文化を通じた心豊かな人づくりと世代間交流の促進</b></p>
<p>○文化を通じた心豊かな人づくり</p>
<p>《主な取組》</p> <p>①文化の鑑賞・発表等の機会の提供            総合文化センターでの優れた芸術家による鑑賞会、美術館・博物館での充実した企画展を開催し、県民が身近に文化に触れられる機会の提供に努めました。            また、県庁舎1階県民ロビーにおいて「マロニエ県庁コンサート」を開催し、若手演奏家に発表の場を提供するほか、コンセール・マロニエ（クラシック音楽界の新進音楽家を対象としたコンクール）の上位入賞者等による学校訪問演奏会により、小・中学生に対して鑑賞機会を提供しました。</p>
<p>○文化活動を通じた地域における世代間交流の場づくり</p>
<p>《主な取組》</p> <p>①地域の芸術家や伝統芸能保持者等の育成や各種文化芸術活動への支援            ジュニアピアノコンクール、コンセール・マロニエなどのコンクールやワガノワ・バレエ・アカデミーレッスン講座等を開催し、新たな芸術文化の担い手の育成を行いました。</p> <p>②文化振興基金の活用による地域の伝統的行事等の保存・継承活動への支援            多彩な文化活動や担い手育成事業を行う団体及び県内各地域における伝統芸能（獅子舞・花桶かつぎ等）の保存・継承活動等に、文化振興基金を活用して20の事業に合計6,094千円を助成しました。</p>
<p><b>☆スポーツによる健やかな人づくりと世代間交流の促進</b></p>
<p>○スポーツを通じた健やかな人づくり</p>
<p>《主な取組》</p> <p>①総合スポーツゾーンの整備検討            有識者等による全体構想策定検討委員会や競技団体等の意見等を踏まえながら、パブリック・コメントを経て全体構想を策定しました。</p> <p>②障害者がスポーツしやすい環境づくり            障害者スポーツ拠点施設整備に向けて、「障害者スポーツ拠点施設整備基本計画書」を策定するとともに、障害者スポーツの裾野拡大のため、キャラバン事業や障害者スポーツ体験事業等を実施しました。また、情報等を容易に入手できるように障害者スポーツガイドをリニューアルすることにより、スポーツに参加しやすい環境づくりを推進したほか、障害者スポーツ大会やスポーツ教室の開催、指導員等による障害者スポーツ活動の支援を行いました。</p> <p>《その他》</p> <p>①県民スポーツレクリエーションフェスティバル（とちまるフェスタ）の開催            障害者スポーツとも連携することにより、多くの県民に幅広くスポーツ・レクリエーション活動に参加する機会を提供することができました。</p> <p>②第69回国民体育大会冬季大会の開催            平成26年1月28日から2月2日までの6日間にわたって、スケート・アイスホッケー競技会を開催し、この間、選手監督役員1,707人、観客25,480人の来場がありました。</p> <p>③東京オリンピック等キャンプ地誘致等の推進            平成25年10月22日に東京オリンピック等キャンプ地誘致等庁内推進本部（本部長：知事）を設置し、情報収集や誘致に向けた研修会の開催、県内市町及び競技団体に対して意向調査等を実施したほか、日本語版パンフレットを作成しました。</p>
<p>○気軽にスポーツを楽しめる世代間交流の場づくり</p>
<p>《主な取組》</p> <p>①総合型地域スポーツクラブの育成・支援            クラブ創設・運営の核となるクラブマネジャーの養成や、市町村やクラブ等の巡回訪問、啓発活動などを実施し、県民の誰もがスポーツに親しめるクラブの育成を支援したことにより、クラブマネジャーの数は892人で44人増加するとともに、クラブ数は22市町51クラブで1市・1クラブ増加しました。</p>

《その他》

- ①第27回全国健康福祉祭とちぎ大会（ねんりんピック栃木2014）開催に向けた準備  
大会開催に向けて、「総合開・閉会式の実施計画」や「開催要領」等を策定するとともに、リ  
ハーサル大会や開催前の各種イベント等を実施したことにより、県民に対して大会への参加機運  
の醸成が図られました。

**【課 題】**

**☆スポーツによる健やかな人づくりと世代間交流の促進**

○スポーツを通じた健やかな人づくり

＜東京オリンピック等キャンプ地誘致等の推進＞

海外のトップアスリートを間近にし、交流の機会を持つことは、スポーツを通じた人づくりに  
大きな効果が期待できることから、東京オリンピック等のキャンプ地誘致を進めるとともに、観  
光客の受入環境を整備する必要があります。